

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

上場会社名 株式会社ソフトフロント (URL <http://www.softfront.co.jp>)

コード番号 2321 G

代表者 代表取締役社長 阪口 克彦

問合せ先責任者 執行役員経営企画室室長兼管理本部本部長

佐藤 健太郎 TEL(011)623-1001

1. 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有・無
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有・無
- ③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有・無

2. 平成18年3月期第3四半期の財務・業績概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	332	11.3	△244	-	△251	-	△252	-
17年3月期第3四半期	298	△45.1	△197	-	△218	-	△263	-
(参考)17年3月期	479	△35.5	△197	-	△221	-	△271	-

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	△3,040.39	-
17年3月期第3四半期	△4,109.92	-
(参考)17年3月期	△4,094.12	-

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	1,454	1,277	87.8	15,091.21
17年3月期第3四半期	1,170	809	69.2	11,166.90
(参考)17年3月期	1,127	918	81.5	12,325.88

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	△100	△87	557	1,127
17年3月期第3四半期	32	△44	550	777
(参考)17年3月期	4	△2	517	757

3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	585	△233	△235	△2,775.35

1. 業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 業績全般

当第3四半期会計期間(平成17年4月1日～平成17年12月31日)におけるわが国経済は、内需中心に底堅さを増している状況であり、所得・雇用環境が改善基調にある中、振れを伴いつつも堅調に推移していくものと予想されております。

このような市場環境の中、当社では経営理念「技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり、豊かな社会を実現すること」の下、「当社のSIP技術をデファクトスタンダードにする」、「ライセンスビジネスを成功させる」という2つの目標を達成すべく、新5ヵ年計画「第1次Excellent Company構想」を策定し、事業活動を進めております。特に、平成18年3月期については、ライセンスビジネスの基盤の強化を行う重要な年と位置づけ、社内体制の強化、販売チャネルの整備、企業体力のアップの3つを重要課題と定め、事業本部制の導入、CPU/OSベンダーとの業務提携、新しいロゴマークの導入を含む新たなVI(Visual Identity)の導入、東京本社の設置とオフィス移転などを進めております。営業面においては、グローバル規模の国内外有力CPU/OSベンダーとの業務提携を進め、通信機器メーカー、家電メーカー等に提供するためのさまざまなCPU/OSに対応したSIP開発環境のラインナップを豊富に取り揃える活動を強力に推進してまいりました。この結果、ビジネス成功の鍵となる商用ライセンス提供において、NECテレネットワーク社、カシオ計算機社などの成果が出始めると共に、また、NTTドコモ社の「ビジネスFOMA M1000」に対応したSIP/VoIPミドルウェアの提供を開始するなど、携帯IP電話市場の製品実用化に向けた事業活動を本格的に展開し始めております。

これらの施策を推進する中、当社の当第3四半期会計期間の業績は、売上高332,390千円、営業損失244,976千円、経常損失251,893千円、第3四半期純損失252,854千円となりました。

売上高につきましては、332,390千円(前年同期比11.3%増)と前年同期実績を33,634千円上回る増収となりました。まだ売上の大幅続伸という状況には至っておりませんが、今後の販売活動を揺るぎないものとするため、CPU/OSベンダーとの業務提携関係の構築を積極的に進めている状況であります。

売上総利益につきましては、売上原価が149,305千円(前年同期比3.4%増)と前年同期実績を4,893千円上回ったものの、183,085千円(前年同期比18.6%増)と前年同期実績を28,740千円上回りました。

販売費及び一般管理費につきましては、引続き全社的な経費削減活動を進めたものの、研究開発費や各種基盤強化施策に伴う費用の増加などにより、428,061千円(前年同期比21.8%増)と前年同期実績を76,706千円上回る結果となりました。

営業損益につきましては、売上総利益で販売費及び一般管理費を吸収することができなかったことから、244,976千円の営業損失(前年同期は197,009千円の営業損失)を計上いたしました。

経常損益につきましては、営業外費用が7,446千円(前年同期比67.5%減)と、営業外収益528千円(前年同期比71.6%減)を上回ったことから、251,893千円の経常損失(前年同期は218,088千円の経常損失)を計上いたしました。なお、営業外費用につきましては、新株予約権の行使に伴う新株発行費等が発生しております。

税引前第3四半期純損益につきましては、貸倒引当金戻益の発生に伴う特別利益が941千円(前年同期はなし)となり、固定資産の除却に伴う特別損失86千円(前年同期はなし)を上回ったものの、251,039千円の税引前第3四半期純損失(前年同期は218,088千円の税引前第3四半期純損失)を計上いたしました。

第3四半期純損益につきましては、252,854千円の第3四半期純損失(前年同期は263,861千円の第3四半期純損失)を計上いたしました。

一方、当第3四半期会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)につきましては、期末残高が1,127,460千円となり、平成17年3月期末に比べて370,150千円増加いたしました。これは主に、第1回新株予約権等の権利行使を受けたことに伴う株式の発行による収入等によるものです。営業活動の結果消費された資金は100,533千円(前年同期は32,651千円の調達)となりました。前年同期に比べて得られた資金が減少している主な理由は、前年同期では大型受託案件の売上債権の回収による収入があったことによるものであります。また、投資活動の結果消費された資金は87,080千円(前年同期は44,177千円の消費)となり、財務活動の結果得られた資金は前述の資金調達により557,845千円(前年同期は550,394千円の獲得)となっております。

(2) 研究開発活動

当第3四半期会計期間における研究開発費については、SIPパートナープログラム製品の新機能の開発、SIPソリューション製品の拡充などの活動を積極的に推進したことから、119,203千円(前年同期比0.7%増)と前年同期実績を879千円上回りました。

(3) 関連会社の異動

当第3四半期会計期間において当社の関連会社であった株式会社フラグシップは、平成18年2月2日を払込期日とする第三者割当増資を実施しており、これに伴い、当社が所有する議決権比率が20.0%から13.0%に低下し、同日付で同社は当社の関連会社に該当しなくなっております。

2. 業績の見通し

(1) 業績見通し

業績見通しにつきましては、本日(平成18年2月10日)付けにて別途開示いたしました修正予想の通り、以下の見通しとなっております。

通期業績予想の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	757	△88	△90
今回修正予想(B)	585	△233	△235
増減額(B-A)	△172	△145	△145
増減率(%)	△22.7	-	-
(参考)前期実績 平成17年3月期	479	△221	△271

(2) 業績予想の修正理由

当社をとりまくSIP市場は、次世代ネットワークのベースとなるプロトコルにSIPが採用されることで、急速に拡大しつつありますが、当社が見込んでおりました市場拡大のスピードに対し、実際のスピードが数ヶ月ほど遅れております。

このため、今期後半に見込んでおりましたライセンス収入が来期以降にずれ込む可能性が高くなっております。

これらの状況に鑑み、通期売上高につきましては、予想を下方修正(通期増減率△22.7%)いたします。また、各利益につきましても、経費全般に対する予算執行を厳格化することで削減に努めてまいりますが、売上高の減少分をカバーするには至らないものと想定されることから、通期の予想を下方修正いたします。

(3) 来期の見通し

来期(平成19年3月期)の見通しに関しましては、正式には決算発表時に公表する予定ですが、携帯電話マーケットへの本格展開、CPU/OSベンダーとの提携効果が具体的に見通せる状況となっており、引き続いての確実な売上拡大と通年での黒字化を見込んでおります。

3. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期会計期間の生産実績を主要販売形態別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分	当第3四半期会計期間 〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成17年12月31日〕	
	金額	前年同期比(%)
ソフトウェア販売	49,851	93.6
受 託 開 発	98,999	108.6
そ の 他	454	-
合 計	149,305	103.4

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. ソフトウェア販売の金額は、ソフトウェア提供のための製造原価を記載しております。

3. その他の金額には、商品売上に対する仕入額が含まれております。

(2) 受注状況

当第3四半期会計期間の受注状況を主要販売形態別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分	受 注 高		受 注 残 高	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
ソフトウェア販売	156,549	97.4	29,315	173.0
受 託 開 発	249,445	171.4	62,866	360.9
そ の 他	1,063	-	610	-
合 計	407,058	132.9	92,792	270.0

(注)金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期会計期間の販売実績を主要販売形態別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

区分	当第3四半期会計期間 〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成17年12月31日〕	
	金額	前年同期比(%)
ソフトウェア販売	137,544	95.2
受 託 開 発	194,393	126.0
そ の 他	453	-
合 計	332,390	111.3

(注)金額には、消費税等は含まれておりません。

4. 第3四半期財務諸表

(1) 第3四半期貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期 会 計 期 間 末 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期 会 計 期 間 末 (平成16年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I 流動資産						
1. 現金及び預金	1,127,460		852,210		757,310	
2. 売掛金	75,373		114,039		158,114	
3. たな卸資産	50		70		70	
4. その他	20,580		15,177		17,036	
貸倒引当金	△184		△1,060		△1,102	
流動資産合計	1,223,279	84.1	980,436	83.7	931,428	82.6
II 固定資産						
1. 有形固定資産	30,431		10,211		7,036	
2. 無形固定資産						
(1) ソフトウェア	107,064		136,843		126,637	
(2) その他	4,349		1,246		1,246	
無形固定資産合計	111,414		138,089		127,883	
3. 投資その他の資産						
(1) 関係会社株式	20,000		-		20,000	
(2) 差入保証金	60,708		29,334		29,120	
(3) その他	8,990		21,547		12,050	
貸倒引当金	△59		△8,670		△82	
投資その他の資産合計	89,639		42,211		61,088	
固定資産合計	231,486	15.9	190,512	16.3	196,007	17.4
資産合計	1,454,766	100.0	1,170,949	100.0	1,127,436	100.0

(単位：千円)

科目	期別		前第3四半期 会計期間末 (平成16年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日現在)		
	当第3四半期 会計期間末 (平成17年12月31日現在)	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)			%		%		%
I 流動負債							
1. 営業未払金	24,948			24,560		18,142	
2. 短期借入金	-			100,000		-	
3. 一年以内返済予定の長期借入金	48,360			87,160		63,210	
4. 未払金	-			3,959		165	
5. その他	38,810			30,837		32,263	
流動負債合計	112,119	7.7		246,518	21.1	113,781	10.1
II 固定負債							
1. 長期借入金	63,335			111,695		93,455	
2. その他	1,478			2,956		1,478	
固定負債合計	64,813	4.5		114,651	9.7	94,933	8.4
負債合計	176,932	12.2		361,170	30.8	208,714	18.5
(資本の部)							
I 資本金	2,660,241	182.8		2,295,985	196.1	2,354,258	208.8
II 資本剰余金	2,442,401	167.9		2,078,145	177.5	2,136,418	189.5
III 利益剰余金	△3,824,808	△262.9		△3,564,351	△304.4	△3,571,954	△316.8
資本合計	1,277,833	87.8		809,778	69.2	918,721	81.5
負債資本合計	1,454,766	100.0		1,170,949	100.0	1,127,436	100.0

(2) 第3四半期損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	当第3四半期会計期間 〔自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日〕		前第3四半期会計期間 〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕		前事業年度の 要約損益計算書 〔自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日〕	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
I 売上高		332,390	100.0	298,756	100.0	479,977	100.0
II 売上原価		149,305	44.9	144,411	48.3	197,610	41.2
売上総利益		183,085	55.1	154,345	51.7	282,367	58.8
III 販売費及び一般管理費		428,061	128.8	351,355	117.6	479,604	99.9
営業損失		244,976	△73.7	197,009	△65.9	197,237	△41.1
IV 営業外収益		528	0.1	1,863	0.6	3,324	0.7
V 営業外費用		7,446	2.2	22,942	7.7	27,736	5.8
経常損失		251,893	△75.8	218,088	△73.0	221,648	△46.2
VI 特別利益		941	0.3	-	-	-	-
VII 特別損失		86	0.0	-	-	3,568	0.7
税引前第3四半期(当期)純損失		251,039	△75.5	218,088	△73.0	225,217	△46.9
法人税、住民税及び事業税		1,815	0.5	1,425	0.5	1,900	0.4
法人税等調整額		-	-	44,347	14.8	44,347	9.3
第3四半期(当期)純損失		252,854	△76.0	263,861	△88.3	271,464	△56.6

(3) 第3四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	期別	当第3四半期会計期間 〔自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日〕		前第3四半期会計期間 〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕		前事業年度の 要約キャッシュ・フロー計算書 〔自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日〕	
		金額	金額	金額	金額		
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		△100,533	32,651	4,379			
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		△87,080	△44,177	△2,434			
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		557,845	550,394	517,026			
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△81	△11	△12			
V 現金及び現金同等物の純増減額		370,150	538,857	518,957			
VI 現金及び現金同等物の期首残高		757,310	238,352	238,352			
VII 現金及び現金同等物の期末残高		1,127,460	777,210	757,310			

(参考 最近における四半期毎の業績の推移)

平成18年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期
	17年4月～17年6月	17年7月～17年9月	17年10月～17年12月
	百万円	百万円	百万円
売上高	63	196	72
売上総利益	27	133	21
営業損益	△125	14	△134
経常損益	△129	13	△135
税引前四半期純損益	△128	12	△134
四半期純損益	△129	11	△134
	円 銭	円 銭	円 銭
1株当たり四半期純損益	△1,610.03	136.95	△1,594.78
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	-	134.38	-
	百万円	百万円	百万円
総資産	1,524	1,560	1,454
株主資本	1,342	1,397	1,277
	円 銭	円 銭	円 銭
1株当たり株主資本	15,961.51	16,531.45	15,091.21